

## 長野県の「バンダイナムコの森」で森の保全活動と地域交流活動を実施しました。

(株)バンダイナムコホールディングス

(株)バンダイナムコホールディングスは、森林（もり）の里親となっている長野県志賀高原「バンダイナムコの森（※）」での活動の一環として、2012年10月に森の保全活動と地域交流活動を実施しました。

森の保全活動には、バンダイナムコグループ各社より約20名の社員が参加。「バンダイナムコの森」の遊歩道沿いの下草刈り、枝の間伐作業を行いました。



また、地域交流活動として、「バンダイナムコの森」近辺にお住まいの皆さんを対象に、バンダイナムコグループが製作参加している映像作品「ももへの手紙」上映会を実施しました。



バンダイナムコグループは、「夢・遊び・感動」を世界中の人々に提供し続けることを企業理念とし、「夢・遊び・感動」を提供し続けるためのCSR基本方針を定めています。今後もこの方針にのっとり、バンダイナムコグループらしい様々な活動に取り組みます

### ※「バンダイナムコの森」について

バンダイナムコホールディングスは2007年より長野県志賀高原（長野県山ノ内町）の約47ヘクタールの森林の里親となり、森林整備費用の一部負担に加え、グループ社員による森林整備体験や自然体験など、森林保護と理解につながる各種活動の場として活用しています。